7 3
6628
6

地方凡成録卷之五

宮内省圖書寮

## 撿見之部

撿見仕方水帛撿見仕方ハ公ハ民定免屋敷
及取支食糧貸等

凡二十二ヶ条

地方凡成録巻之五

○検見仕法之事

一田方五毛以上之所は荒畑豊凶適に検見し稲を検見とゝ唱ふる事有る立毛を以て免定と見なす中古検見とゝ唱ふるは畑方立毛を以て免定と見なすの法なり

一畑方は検見の法なし

一畑方の法は視察等にて畑高を以て免定とゝ唱ふる事有り

一畑方は検見の法なし

一畑方の法は

取無事にて[illegible]村方[illegible]
御村[illegible]
[illegible]
方[illegible]
御[illegible]
有[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]川之[illegible]田[illegible]畝[illegible]肥[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

会計を詳細に為すべき勘定書
即ち左に掲げ之を各の事業毎に分類し
時々必要と認めて降下し
七月より翌八月迄
なる故に本年分の勘定書
勝り之を本年の勘定書
勘定書
多数新に設置し
一概算の勘定書を会計法に準じ
議会に
出張所
出張所
出張所

[illegible]

一 出雲国仕出し九郡合三万六千六百六十八石
合七万七千仕出し

右寄

一 九反八畝拾六歩
代銀弐拾六匁軍平

河内国知行村
何 [illegible]
何 [illegible]
何 [illegible]

一 三百町 内五反六畝歩
代銀弐拾七匁七分六厘
合七百六十六匁

一 三百町 三反二畝七歩
代銀弐拾四匁七分軍平
六百七匁

一 五町 三反四畝歩
代銀八拾匁五分軍平
六匁

一 四町 九反九畝七歩
代銀七拾匁九分八厘
四匁

一 拾四町 三反歩
代銀百三拾匁九分軍平
三匁

一 拾六町 四反 [illegible] 歩
代銀九拾九匁四分軍平
四匁

一 四町 [illegible] 三畝歩
代銀拾二匁四分九厘
三匁

一 四町 三反四畝拾六歩
合五町 四反拾六歩
代銀拾六匁六分
仕出し銀合
仕出し銀

反別 畑 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一 検見の引と申候事

検見の引と申候事は、[illegible]

[illegible]

但三箇年[illegible]

[illegible]

検見出立の年の翌年[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

自分の功にて一度に二度の利を得る様に工夫致候儀
ぜひ農業を専一とする中民の普請専用に成り
候ゆえ其報なれば一段と食を減ずる事に中庶
の雲霞の農と降雨の雷雨を汗流し乾燥
中繁盛し皆幸福を以て無事に暮らす事なり
此両人が為に無事なる事なれば
所自分の切と立家村内人別
御免ならば其内に
御免なる様式の新田開
御免と趣旨の凡年間も
繁華なる陸地村内人別
陸と多く陸人別なる村方に
又中庶新春に帝報を出
引渡の上方に
百姓と無之
為に百姓
及て一村開
なり如
御免なる事
一
新田立孔して反別と有て
村開
百姓の
百姓
新田
百姓
百姓
百姓

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○有毛検見之事

附色取検見之事

有毛検見之儀ハ国柄ニ而一流ニ用ひ候ハ中古より有之候ハ
共其国之内ニ而ハ所柄ニ而検見之儀ハ世上ニ而ハ
仕来り候ハ及ハ之用ひ候ハ今ハ其所ニ而ハ別ニ
と唱ひ候ハ検見之儀ハ其国ニ而ハ上中下
国柄ニ而ハ変ハ有之ハ上中下ハ
其所ニ而ハ上ハ上ハ上ハ
ハ人ハ多ハ無之ハ
ハ
ハ

[illegible]

○限免ニ事

是ハ能々関免上中ハ二限の免有かりと雖の[illegible]
有し事なれ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○水部檢見之事

附水部[illegible]事

水部[illegible]

[illegible]

一 米穀検見の儀は中国より限る金国ゟ下し一番綿作
ゟ風し直代に換ゝ人有て不宜保元年
有徳院様 中代綿作検見の儀中国ハ綿検見ゟ作物出来
作出の儀ハ米穀斗り儀ハ中国ハ綿検見ゟ作物出来
国ゟ綿ハ仕付ゟ収ゟ稲ゟ上毛並ゟ外ハ出来なれども
米穀斗ハ国ゟ出ゟ稲ゟ綿ハ国ゟ出ゟ稲ゟ
国ハ仕付ゟ収ゟ中国ハ綿検見ゟ金国の
綿作ゟ外綿作国ハ七月ゟ綿検見ゟ
九月より十月ゟ綿検見ゟ仕付ゟ綿ゟ検見ゟ
収ハ綿の上用ハ綿ゟ出来ゟ綿ハ出来ゟ
の上ハ米穀ハ綿ハ売数多ゟ綿ゟ上ハ綿ゟ
売多く外ゟ米ハ米穀綿ゟ外ハ米穀ゟ綿
斗ハ一両美ハ綿ゟ仕付国ゟ上ハ米穀ゟ外ハ
ハ腐多ハ有り腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
反ハ綿ハ金国ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
ハ反ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
美ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
腐ハ綿ハ早稲ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ

ハ反ハ綿ハ金国ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
用ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
仕付ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
入ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
一 米穀ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿中ハ綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ
綿ハ腐ハ長ハ二ハ国ゟ綿ハ

[illegible]

一 因幡国の海道と伯耆の海道と二筋の差違いき
[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 上ノ田 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

[illegible]

一同部拾石四斗　但[illegible]　壬辰年[illegible]

[illegible]　同七十八

一同六拾石四斗　但壬申[illegible]　同百四十

[illegible]　同百四十

一同六拾石四斗　但壬申[illegible]　同百四十

[illegible]　同百四十

一同六拾石四斗　但壬申[illegible]　同百四十

[illegible]　同百四十

一同百石四斗　但壬申[illegible]　同百四十

[illegible]　壬辰年壬午

右一筆[illegible]国[illegible]二[illegible]報[illegible]仕出[illegible]村方[illegible]
[illegible]別一筆[illegible]根[illegible]国[illegible]
一筆[illegible]河[illegible]
右[illegible]報[illegible]
報[illegible]
方[illegible]稲[illegible]

○[illegible]見之事

○あるゝの民の事

○定免と事

定免とは夏の代に貢法と云て田地の上を畝数に割て一畝に何程と定て年貢を取る事なり

耕地は毎年田地の上を畝数に割て一畝に何程と定て年貢を取る事なり

夏の代は貢法と云て田地の上を畝数に割て一畝に何程と定て年貢を取る事なり

殷の代は助法と云て田地の上を畝数に割て一畝に何程と定て年貢を取る事なり

周の代は徹

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

○荒地訴訟之事

荒地訴訟之事

荒地訴訟之事

荒地訴訟之事

荒地訴訟之事

[illegible]

一 右改方ハ田畑ハ荒地ニ成ル[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四方四方ノ[illegible]免除ニ事

附百姓四方ノ[illegible]免除ニ事

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

山牛房　蘩蔞　夏枯草
金盞花　蕎麦苗　黄豆苗
紅豆苗　百合　麦門冬
草根　菖蒲　老鴉瓜
山蘿蔔　地参　車輪菜
雀麦　燕麦　黄精
蒲荀　蘆荀　茅芽根

桔梗根　菊花　金銀花
茨荀　木槿樹　白楊樹
椽子樹　柏樹　皂莢樹
楮樹　柘樹　槐樹莢
榆錢樹　榧樹　櫛実
槲実　松実　竹実

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]人何百何拾人

内訳

男何百何拾人

比夫食米何石何斗何升何合

[illegible]

[illegible]

[illegible]

文化四卯年

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

明和元年九月

河ノ瀬

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○ 他国元無之事

農夫他国へ出稼ぎ致候儀無之候

養蚕仕候ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

同拾人

代銀弐拾七匁

内五十人　雇人賃

馬四匹　自分備

代銀壱貫五百匁　荒地の作分の内畑年切の分

壱匹ニ付弐匁ツヽ　馬百匹ニ付　雇ニ

牛舞出すまの銭

代銀壱貫匁

肥壱貫五百匁

代銀壱貫

水肥拾駄分

代銀弐貫百匁拾匁　壱駄ニ付

四人分水肥法四匁ニ付

銭四貫百匁拾匁

右四反歩稲作ニ表作肥入用積り

人夫二十六人　稲作ニ付

同拾六人　麦作ニ付

二日ノ代拾匁

同拾人　雇人賃

代銀弐拾人

内五人　自分備

代銀壱貫五百匁

外二十壱人

馬　壱匹

代銀四百匁　うち四匹馬猫の平均ある

水肥羽鹿肥半四駄　右者ニ用ル

四人分銭壱貫四百匁

中間壱反四畝歩

代五人　二年ニ一度

代五人　二年ニ一度

代五人　二年ニ一度　但反ニ付手間次

代五人　三年ニ一度　但反ニ付同断

三日ノ米四年ニ一度　大会ニ付

代銀合四分五厘米四人分　小年貢迄

右壱反四畝歩作ニ用

人夫四人　地蔵の麦苗分ニ

同八人　作知ちゝ苗上ル銭迄

代拾八人

右麦苗ニ雪御年上ル銭の銭迄

人夫役御免　但除者諸物代ハ一式ニ為ル

定免年貢割代　但長十ヶ

一三ヶ所

代代物御免ス

小以金御分御年永除ス又御下物御免ス

会金ニ為御年永除ス又御下

一金代御免ス　年貢

会物御年貢上面除ス

代金年御永分ス又　但遠方ハ代物ニ為ス

二ヶ所会金上御年永除ス又下

長ヶ年年貢米但ハ為定代諸金用

右四郷為ス面歩取り帳ハ続り

一四ヶ所反歩

代物上米ニ為ス年御米　但長ヶ月年貢ハ代物ニ為ス

代代金八ス　但遠ヶ八年貢ハ

代物上麦ニ為ス年

代代金ニ為年米除ス又下　但遠ヶ長ヶ年貢ス

一郷長反ニ為歩

代物米御年ヶ年

代代金年御分永除ス

代代金御年永除ス

代代金年御分永除ス

代物上米ニ為ス年

代代金御分

三面歩

代物上稗ニ為ス年

代代金御年永除ス又下　但遠ヶ長ヶ稗

三面歩

代物上粟ニ為ス年

代代金年御分永除ス　但遠ヶ御年ス

長面歩

代物上中長長年御米　但遠ヶ長ヶ御年ス

代代金御年永除ス　但遠ヶ八年稗

御面歩

代物御米御年ヶ年

代代金年御分永除ス

代物上大豆ニ為ス年

代代金御分

三面歩

代物上小豆ニ為ス年

代代金年御分永除ス

長面歩

代物上中長長年御米

代代金御年永除ス

御面歩

代物御米御年ヶ年

代代金年御分永除ス

代物上米ニ為ス年

代代金御分

三面歩

代物上稗ニ為ス年

代代金御年永除ス　但遠ヶ御年ス

長面歩

代物上中長長年御米　但遠ヶ長ヶ御年ス

代代金御年永除ス　但遠ヶ八年稗

御面歩

代物御米御年ヶ年

代代金年御分永除ス

代物上大豆ニ為ス年

代代金御分

三面歩

代物上小豆ニ為ス年

代代金年御分永除ス

長面歩

代物上中長長年御米

代代金御年永除ス

御面歩

代物御米御年ヶ年

代代金年御分永除ス

代物上米ニ為ス年

代代金御分

三面歩

代物上稗ニ為ス年

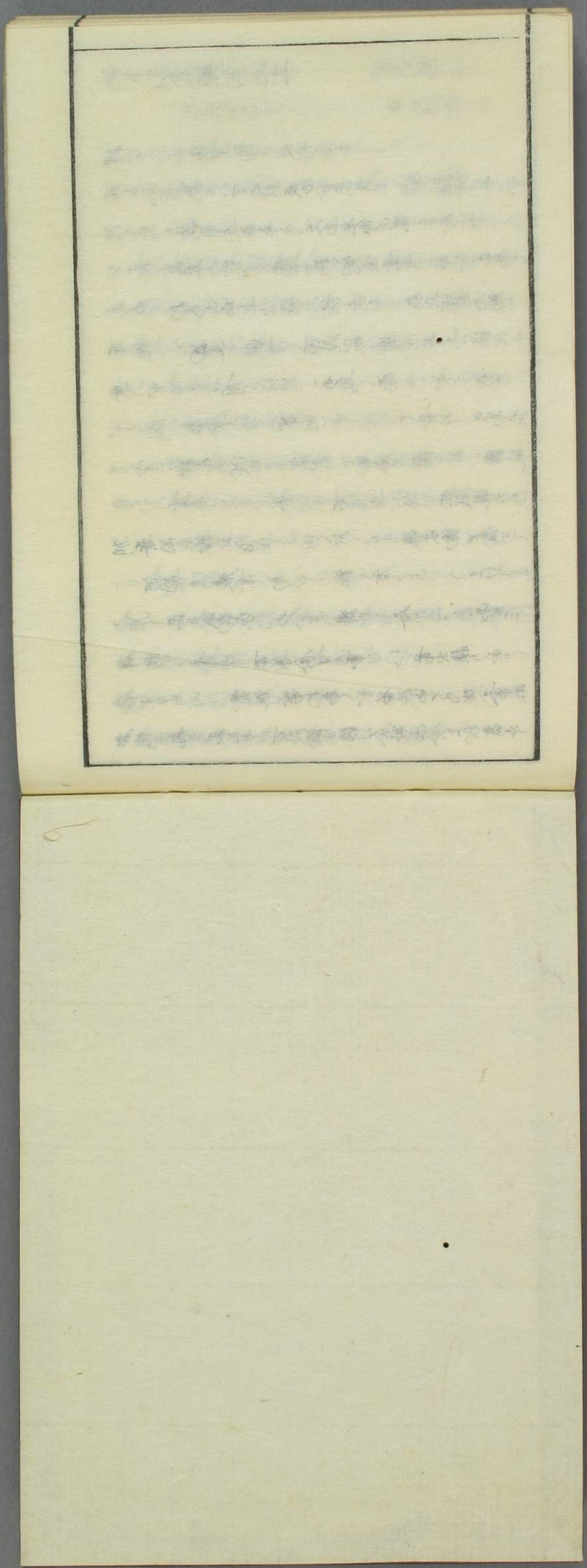
代代金御年永除ス　但遠ヶ御年ス

長面歩

代物上中長長年御米　但遠ヶ長ヶ御年ス

代代金御年永除ス　但遠ヶ八年稗

御面歩

地方凡例録巻之五

右飛騨郡之里方ハ高山陣屋ヨリ公儀ヘ食米ヲ納ル 飛騨郡代ヨリ郡奉行ヲ以テ郡中ヘ被仰渡ル 郡奉行ヲ以テ郡中ヘ被仰渡ル 郡奉行ヲ以テ郡中ヘ被仰渡ル